

平成29年度 福井工業大学同窓会 石川県支部会員交流イベント 平成30年 B B Q大会 & 川北北国花火大会観覧が盛会に無事終了

石川県支部会員の皆様、猛暑に負けず元気でお過ごしでしょうか。

8月4日(土) 猛暑真っ盛りの中、平成30年の猛暑を乗り切ろうと一昨年同様 B B Q大会と併せて北陸最大級の花火大会「川北祭まつり 北国大花火大会」観覧のイベントを今回も副支部長田中様のご厚意で会社の敷地をお借りして開催しました。結果について遅ればせながら報告させていただきます。

今回も本部より山田会長と奥様の御参加を賜り、今回は少々少ない会員家族20名が参加して、第一部は B B Q大会、第二部は花火観覧と18時30分開始から22時まで楽しい時間を過ごしました。

B B Q大会は2回目であり前回の反省を踏まえての企画でありましたが、やはりお世話は大変でありまが、お手伝いを頂いた役員並びにご家族の方に御礼を申し上げます。

参加者もご夫妻の参加が5家族もあり、お子さんやお孫さん連れでの参加もありました。キンキンに冷えた生ビールを片手に赤々とこもる炭で焼かれた美味しい能登牛と能登の海でとれた海鮮、あずき貝の煮つけ、エビの塩焼き、お刺身をお腹一杯になるまで堪能しました。

今回は、支部長が料理した手羽先のコーラ煮が大変盛況でした。



子供たちはスイカ割に挑戦ご両親の掛け声に合わせて右往左往の末、見事スイカを割ることができました。かほく市大崎で栽培された美味しいスイカを冷しその場で頂くことができました。



B B Q大会も終盤を迎え、いよいよ第二部の幕開け「花火観覧」となりました。

20:45に川北花火がスタートです。川北の花火のロケーションは最高で、田中建設の高台からはどこから見ても樹木などの障害物に邪魔されないで、打ち上げ地点から開くところまで全て見れました。

1986（昭和61）年から始まった「手取の火まつり（川北まつり）」。夏の夜空を赤く焦がす大かがり火をバックに手取川の河川敷に設けられた特設ステージで「虫送り太鼓」や「送り火」、「手取亢龍太鼓」が披露されました。

まつりのクライマックスを飾る花火大会は、スターメイン5基の連続打上げ、スクランブルスターメイン（斜め打ち）などで夜空は極彩色に染め上げられる。4部構成で、2万発の打上げは北陸最大級。



花火も盛会に終わり、アツト言う間に時間が過ぎました。会場の片付けも皆様の協力により終了！！

お忙しい中、御臨席を賜りました山田会長夫妻、そして参加頂いた会員及びご家族の皆様のご多幸とご健勝をお祈りつつ無事閉会いたしました。

次回（2020年）の開催をお楽しみに！

” 次回も頑張るぞ・・・・・・・・・・！！